

イベントや行事等は変更・中止等の可能性があります。開催の有無や申込方法等でご不明な点がありましたら、市・各主催団体 HP または☎・☎でご確認ください。

ー補正予算第3号ー

1 感染拡大防止や医療体制の確保等に対する支援等

総額 12 億 9,343 万円

感染拡大の防止や安定した医療体制を確保するため、新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザへの対応策等を実施する補正予算第3号が、9月の市議会定例会で可決されました。主な内容は以下のとおりです。詳細は右図読み取りからご覧ください。☎財政課☎620・1612



■季節性インフルエンザへの対応

本市独自の事業として実施

高齢者へのワクチン予防接種費用の無償化

感染症に係る重症化リスクの軽減や安定した医療体制を確保するため、高齢者の季節性インフルエンザワクチン予防接種に係る費用を無償化する。詳細は28ページ参照。(8,866万円)

☎健康づくり課☎625・6685



乳幼児、小・中学生、高校生等、妊婦へのワクチン予防接種費用の公費助成

家庭内における感染リスクの軽減や安定した医療体制を確保するため、乳幼児や小・中学生、高校生等、妊婦の季節性インフルエンザワクチン予防接種に係る費用を助成する。(1億1,240万円)

時 10/1(日)～来年1/31(水)、所①市内の協力医療機関(右下図読み取り参照)、②市内の協力医療機関以外の医療機関(市外を含む)、対 市内在住の生後6か月～18歳(18歳到達後最初の4/1まで)、妊婦、内1人1回まで(1回目の接種日時時点で13歳未満は1人2回)、①実際の接種費用から2,000円を引いた金額を医療機関に支払う、②接種費用を一旦全額負担し、子ども健康センター(11/27からはおにクル内子ども支援センター)へ来年3/31までに還付を申請、¥1回当たり助成上限2,000円、図①母子健康手帳、交付申請書兼委任状(同センター・協力医療機関等で配付または市HPからダウンロード)、②接種済証・領収書・明細書・申請者名義の預金通帳・母子健康手帳・本人確認書類等、備 13歳未満で2回目の接種を行う場合は初回から2～4週間の間隔要、その他詳細は市HP参照、甲②市HPから申請または、直接、子ども健康センター☎621・5901(11/27からは☎624・9301)



■特殊詐欺被害防止に向けた対策

高齢者への自動通話録音機の無償貸与

多発している特殊詐欺被害を防止するため、高齢者世帯に対し、電話着信時、警告アナウンスが流れ、通話の自動録音を行う機器を無償貸与する。(60万円)

対 65歳以上の高齢者がいる世帯、図 100台(1世帯に1台、多数の場合抽選)、備 11月中旬に貸与開始(6年経過後無償譲渡)、申請後年齢確認等あり、貸与後アンケートを実施、その他詳細は市HP参照、甲 10/16～27に、右図読み取りから申込または、郵送、ファックス、メール、直接、〒567-8505 消費生活センター☎624・0799、☎622・1878、✉syohiseikatsu@city.ibaraki.lg.jp



■新型コロナウイルス感染症への対応

保健医療センター附属急病診療所における 新型コロナウイルス感染症の診療・検査の実施

日曜日・休日の外来対応に係る医療体制を確保するため、保健医療センター附属急病診療所で新型コロナウイルス感染症の診療・検査に必要な、診療室の改修や屋外待機所を設置する経費等のほか、運営に係る指定管理料を措置する。(1,978万円)

☎医療政策課☎655・2756

新型コロナウイルスワクチン接種の推進

新型コロナウイルス感染症の重症化予防を図るため、令和5年秋季から開始となるワクチン接種に要する経費を措置する。詳細は24ページ参照。(1億8,364万円)

☎健康づくり課☎625・6685

2 市財政情報発信キャラクター「いばら騎士」と 令和4年度決算の概要を見よう 問財政課 ☎ 620・1612

一般・各特別会計のいずれも黒字に

昨年度は、原油価格や食料品等の物価高騰に対応する支援策、長期化する新型コロナウイルス感染症の対応策の継続等により、日常生活・社会活動等の支援等を推進したほか、財政の健全性の確保のもと、「豊かさ・幸せ」を実感できる「次なる茨木」の実現に向けた取組を着実に推進しました（表1参照）。

昨年度歳出決算額の内訳（市民1人あたり）

歳出決算総額を市の人口で割った金額の内訳

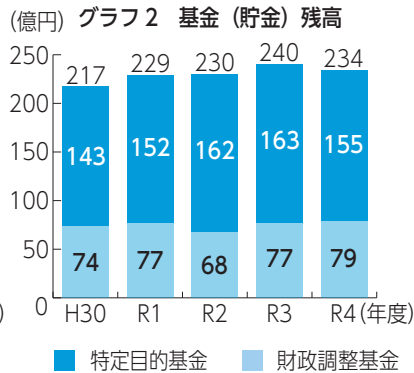
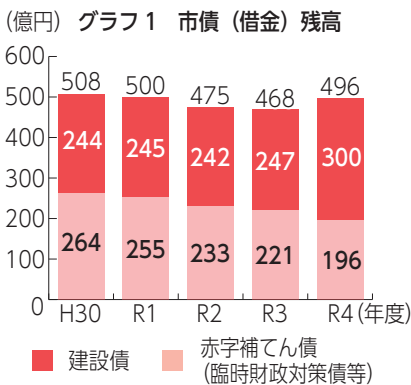
①福祉の充実	179,100円	⑤市債（借金）の返済	18,400円
②環境・保健衛生の向上	51,700円	⑥消防・救急業務	10,000円
③教育の推進	42,900円	⑦農林・商工業の振興	9,300円
④道路・公園等の整備	23,800円	⑧その他	60,700円

表1 会計別決算額 (億円)

会計	一般会計	特別会計			
		財産区	国民健康保険事業	後期高齢者医療事業	介護保険事業
歳入	1,154.9	49.9	281.1	49.4	214.5
歳出	1,126.8	0.8	269.5	47.4	210.0
繰越	18.3				
差引	9.8	49.1	11.6	2.0	4.5

差引＝歳入－歳出－繰越（繰越＝翌年度に繰り越す財源）

主に税金を使って福祉・教育等の市民サービスを行うのが「一般会計」、保険料等の特定の収入で特定の事業を行うのが「特別会計」です。



市債残高・基金残高の推移

グラフ1中の「建設債」は、おにクルの建設等への活用により増加した一方で、「赤字補てん債」は発行抑制に努めたことから減少しています。

グラフ2中の「財政調整基金」とは、災害や急激な財源不足等に備えるための市の貯金にあたるものです。昨年度は、物価高騰対策等の財源として活用した一方で、適切に積み立てた結果、残高は79億円に増加しました。また、「特定目的基金」はおにクルの建設やごみ処理施設の長寿命化等の財源として活用し、残高は155億円となりました。

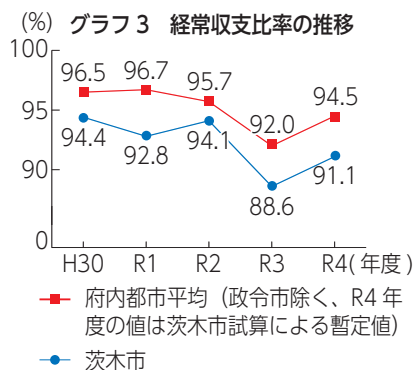


まちの持続的発展のためには「財政の健全性」の確保が重要になるのね。

経常収支比率・ビルド&スクラップ

グラフ3は数値が低いほど、財政構造に弾力性（市民ニーズへの対応力）があることを示す「経常収支比率」の推移を示しています。昨年度は、物価高騰により光熱費や燃料費等が増加したことから、数値が2.5ポイント上昇しました。

今後も財政構造の弾力性を維持するために、引き続き「ビルド&スクラップ」の実践等、財政の健全化の取組を進めていきます。



ビルド&スクラップとは「ビルド＝市民福祉の向上を図る新たな事業を実施」するために、「スクラップ＝既存事業の見直し」をしながら進めるという前向きなスローガンだよ。これにより適切な比率をキープしつつ、継続して市民サービスの充実に取り組んでいるんだね。



今後も「財政の健全性」の確保のもと、「次なる茨木」の実現に向けた取組を着実に推進します。

各施設の休館日等は市HP等でご確認ください。

問問合先、✉ メールアドレス、HP ホームページ、保一時保育あり（原則有料、詳細は事前にお問い合わせを）

イベントや行事等は変更・中止等の可能性があります。開催の有無や申込方法等でご不明な点がございましたら、市・各主催団体 HP または☎・☒でご確認ください。

3 令和4年度水道事業・下水道等事業会計決算の概要

水道事業会計決算

水をつくり、家庭に水を届けるための財源と経費
 収入額 54 億 9,462 万円に対し、支出額 48 億 2,574 万円となり、6 億 6,888 万円の黒字決算になりました。

収益的収支
(税抜)

水道施設の建設や更新等のための財源と支出
 収入額 6 億 412 万円に対し、支出額 21 億 5,065 万円となり、収入額から令和5年度へ繰り越す支出の財源に充当する額 5,538 万円を除いた収支不足額 16 億 191 万円を内部留保資金等で補てんしました。

資本的収支
(税込)

水道・下水道等事業では、中長期的な経営の基本計画である経営戦略が示す投資・財政目標に向けて、投資と財源のバランスがとれた事業経営を行い、環境の変化や課題に対応していきます。決算内容の詳細は市 HP をご覧ください。☎水道部総務課 ☎ 620・1690、下水道総務課 ☎ 620・1665

下水道等事業会計決算

使用後の水を適切に処理するための財源と経費
 収入額 67 億 2,263 万円に対し、支出額 57 億 1,698 万円となり、10 億 565 万円の黒字決算になりました。

下水道施設の建設や更新等のための財源と支出
 収入額 19 億 8,784 万円に対し、支出額 40 億 3,593 万円となり、収入額から令和5年度へ繰り越す支出の財源に充当する額 681 万円を除いた収支不足額 20 億 5,490 万円を内部留保資金等で補てんしました。



5,000 円分の商品券を 2,000 円で **プレミアム率 150%**

4 エール茨木プレミアム付商品券を 10/2 から販売

参加登録した市内の店舗（大型店舗を含むスーパー、飲食店、理美容店等）で使用できる「エール茨木プレミアム付商品券」を販売します。

- 購入** 10/2(月)～来年 1/26(金)に、購入引換券（9 月中に送付済）を持参し、市内郵便局、大型量販店等の販売店で購入してください
 ※販売期間は販売場所により異なります。詳細は引換券の裏面をご覧ください。
 ※販売開始直後は混み合うことが予想されますので、少し期間をあけて購入するなど、混雑緩和にご協力をお願いします。なお、購入引換券分の商品券を用意していますのでご安心ください。先着順ではありません。

使用期間 10/2(月)～来年 1/31(水)

対象 7/1 現在、本市に住民票のある全世帯

内容 5,000 円分の商品券（1 冊）を、
2,000 円 で販売（1 世帯 2 冊まで購入可）

備考 参加店舗は販売時に配布する冊子や市 HP に掲載

問合せ先 同商品券専用コールセンター ☎ 0120・997・544
 (月～金曜日、10/1・7・8・14・15、9:00～17:15)

事業者の方へ

参加店舗募集

時 来年 1/10(水)まで、
 備 申込後、市 HP に店舗名等を掲載、
 申 右
 図 読み取りから申込

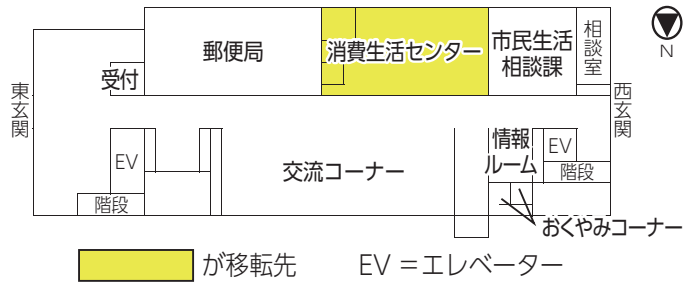


定員・申込などの記載がない場合は事前申込不要または当日直接会場へ。費用の記載がない場合は参加無料。
 記号の見方：時とき、所ところ、対対象、定定員、内内容、¥費用・報酬など、持持ち物、備備考、申申込、

5 市消費生活センターを移転

10/10(火)から、同センターが市役所内に移転します。業務時間等に変更はありません。市民の契約に関するトラブル・消費生活の相談等（予約不要）や、生活に役立つ情報の提供・啓発用DVDとパネルの貸し出し等も行っていきます。市役所に来た際はお気軽にお立ち寄りください。

所市役所南館 1階市民生活相談課東側（右図参照）、**間**同センター ☎ 624・1999（月～金曜日、9:00～16:30、第2・4土曜日、9:00～12:00）



6 11/27 から一時保育スマイルが生まれ変わります

現在、子育て支援総合センターで実施している一時保育スマイルは、子育て支援総合センターがこども支援センターとしておにクルに移転することにあわせ、利用可能な日時・定員の拡充や事前予約なしでも利用できる「当日受付枠」を新設するなど、さまざまな機能を充実させます。予約方法等詳細は右図読み取りからご覧ください。**間**子育て支援課 ☎ 624・9301



	概要	開所時間	場所	定員(先着)	対象	料金(1人あたり)
一時保育スマイル	リフレッシュや冠婚葬祭、就労等の保護者の子を一時的に預かる	おにクル開館日の8:30～18:00	おにクル M2階 一時保育室	20人(最大35人)	市内在住の生後3か月(当日受付枠は1歳)～未就学児	30分200円、3歳以上30分100円(当日受付枠は最大2時間)
おにクルイベント保育	おにクルで実施するイベントに保護者が参加する際、イベント時間中の子を一時的に預かる(主催団体が申込)	おにクル開館日の9:00～最大22:00		15人	1歳～未就学児	60分100円(最大2時間)



現在、一時保育スマイルを利用している人で、おにクルでのスマイルを引き続き利用される人は、登録の切り替えが必要です。9月下旬に対象者には登録時の住所に案内を送付しています。

7 10月は3R推進月間

一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、ごみを減らし、限りある資源を大切に利用していく循環型社会を実現します。この機会に生活を見直し、自分にできることから始めてみましょう。**間**資源循環課 ☎ 620・1814

R リデュース Reduce

1番大切なR

ごみを増やさない

- ・食事は残さず食べる
- ・詰め替え等ごみの減量に配慮した商品を選ぶ

R リユース Reuse

2番目に大切なR

くり返し使う

- ・壊れた物は修理して長く使う
- ・フリーマーケット、レンタル、リサイクルショップ等を積極的に利用する

R リサイクル Recycle

3番目に大切なR

資源として再生する

- ・資源物とごみはきちんと分別して出す
- ・地域の集団回収に協力する

昨年度のごみの量は約 89,689t

昨年度のごみの量は令和3年度に比べて減少しています(表1)。引き続き、ごみの削減にご協力ください。なお、昨年度の資源物収集量と売却金額は、表2の通りです。収集した資源物は新しい製品に生まれ変わります。

間分別＝資源循環課 ☎ 620・1814、収集＝環境事業課 ☎ 634・0351



	家庭ごみ排出量	市民1人1日 当たりのごみ排出量	事業所ごみ排出量	全体のごみ排出量
令和3年度	約 45,542t	約 440.5g	約 45,068t	約 90,610t
昨年度	約 44,012t	約 423.8g	約 45,677t	約 89,689t

	缶	びん	ペットボトル	古紙	古布	小型家電 水銀使用製品	合計
収集量(t)※1	327	1,225	776	1,381	272	22	4,004
売却金額(万円)	337	—(※2)	844	2,544	306	—(※2)	4,032

※1市の収集量のみ(民間収集量除く)、※2売却金額よりも選別・処理費用が上回っているため、売却金額はありません。

(注)各項目ごとに四捨五入しているため、各項目の合計と合計欄の数値は必ずしも一致しません。

各施設の休館日等は市HP等でご確認ください。

間問合先、**箱**メールアドレス、HP ホームページ、**保**一時保育あり(原則有料、詳細は事前にお問い合わせを)